

北杜市立中学校再編整備地域説明会 意見質問まとめ

実施概要…全8回実施、総参加者85名（重複含む）

日程	会場	参加者数
11月7日（火）	明野総合会館	5名
11月11日（土）	甲斐駒センターせせらぎ	13名
11月13日（月）	白州中体育館	10名
11月16日（木）	大泉総合会館	6名
11月17日（金）	長坂コミュニティ・ステーション	9名
11月21日（火）	小淵沢総合会館	18名
11月24日（金）	須玉ふれあい館	10名
11月26日（日）	高根農村環境改善センター	14名

質問・意見（主なものを抜粋）

質問
地域説明会の参加者が少ない原因はどのように考えているか
実際に何校に統合する予定なのか
通学についてどのように考えているか
子ども達の意見はどのように反映されているか
市長の公約である子どもの数を2倍にするという政策との整合性は
統合することで削減される校舎の維持費等のコスト分を教育に投資する考えはあるか

意見
統合により自然に人間関係を再構築できる環境を整えることは重要なことだと思う
音楽・美術・技術等は生きていくために必要な授業なので、専門的な教師を配置すべき
不登校やいじめの問題を考えると小規模校や大規模校を選べる環境を整えるべき
統合することでコストが増えると思う
人間関係の固定化については授業ごとにクラスを分ける等の対応でできると思う
学校間の交流を深めれば、現在の学校数のままでも良いと思う。
統合により、現在起きている不登校やいじめの問題が大きくなるように思う
審議会の答申の内容を基に考えられた方向性ではないように感じる
公共施設の削減のための統合で、子どもたちの教育環境を考えているとは思えない
検討委員会や資料が恣意的で水平統合を前提に考えられているように感じる
人口の増減や教員配置数のデータは過小評価過ぎるのではないかと思う
甲陵中学校が統合から除外されていることに納得がいかない
統合が前提の話となっているがもう少し待つてほしい
具体的な方向性が出てからの説明でなければ参加者は増えないと思う
地域の意見を聞く努力を継続してほしい
地域住民よりも保護者の意見を優先してほしい

